

令和2年5月9日（土）
福井工業大学附属福井中学校・福井高等学校の生徒の皆さんへ
校長 佐々木栄秀

【はじめに】

福井県は、新型コロナウイルス感染症予防対策において、県知事の指導力と福井県民の誠実さや我慢強さ、そして日々休みもなく医療に従事していただいているの方々のおかげで、まずまず感染者の抑制をコントロールできている状況にあります。私たちも、徐々に学校を始められる時期が近づいてきたと感じ、感謝しております。そこで、本日は、学校再開に向けての状況と県外在住生徒の入寮についてお知らせします。

【福井県の感染状況】

まず、県内の感染状況について。私が10日前（4月30日）に掲載したメッセージの数字と本日の数字を比較すると、感染者（122人）と、亡くなった方（8人）は、10日間増えていません。重体・重傷者が4人（前回比4人減）、中等症・軽症・無症状者が21人（前回比21人減）で、退院した方は89人（前回比25人増）です。

4月20日ごろは、10万人当たりの感染者の割合が東京に次ぐ全国2位であったことを考えれば、劇的に改善したことがわかります。感染者ゼロになるまであと少しという状況まで来ました。すべての人々に感謝申し上げたいと思います。しかし、何度も申し上げてきましたが、医療に従事している方々に余裕を持っていただくまで、我々は気を緩めずに、基本的な防止対策を続けましょう。

【県外在住高校生の保護者への知事メッセージ】

5月5日に、県知事から、新型コロナウイルス感染防止にかかる「福井県緊急事態措置」の延長が発表されました。さらに、5月7日に「県民行動指針（Ver. 3）が改訂され、併せて、県知事が、県外在住高校生の保護者にメッセージを発出されました。この中で、1）不要不急の外出・会食・会合の自粛、2）感染防止対策の徹底、3）3密の徹底的回避に加えて、4）他県との往来の自粛を求めており、特に、「県外の皆様には不要不急の来県の自粛」および「来県された方に、2週間は自宅待機するなど、ご自身の体調に十分注意していただき、不要不急の外出をひかえるよう」お願いしておられます。

そこで、寮生の相部屋生活における感染リスクの軽減のため、県から2週間分の宿泊施設を用意していただくことになっています。また、「県内の感染拡大防止や新たなクラスターの発生リスクを避けるための一環として行うものであり、ぜひご理解とご協力をお願いしたい」とのメッセージも発表されました。

【県外生へのお願い】

そこで、本県・本校では、他県から本校に来ている生徒を守るために、県外生が安心して生活できるように、同時に県内生も安心して登校できるように、保護者の方々が安心して生徒を預けていただけるように、加えて、本校教員も安心して勤務できるように、県外生の皆さんには、一人一部屋で2週間、健康観察をしていただきたいと考えております。これまでも、本校に戻る2週間前には地元での外出自粛を促し、ウイルスに近づかない、ウイルスを移さないようお願いしてまいりました。おかげさまで、現在も本校の生徒・教職員に感染者はおりません。しかしながら、他県において、本県のように感染経路の追跡が90%以上できているのであれば安心ですが、特に、都市圏では、感染経路を追えないとか感染源が判明しない件数が60%以上もあると聞いております。市中感染により、いつ・どこで感染してもおかしくない、もしくは感染してもわからないというのが現状です。保護者の皆様の中には、他県の高校ではそこまで行っていないのにというご不満をお持ちの方もいるかと思いますが、すべての生徒がお互い気持ちよく、そして安心して学校生活を始められるよう、万全の策を講じてまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。県外から本校に来ていただき、スポーツで全国を目指している生徒の皆さんへの最大のおもてなしと考えております。また、誹謗・中傷、いじめ・からかいなどへの不安を一掃したいと考えております。よろしく願いします。

詳細は別途お知らせしますが、概要として、5月17日（日）から31日（日）まで、本校の寮または、ホテル・青少年の家等の宿泊施設で、一人一部屋で生活していただきたいと考えております。ホテル等の宿泊費は県で負担していただきますが、生徒の食費については自己負担で願います。

県が示した予定では、8日（金）に旅館ホテル組合と打ち合わせおよび公募を開始し、13日（水）に高校の希望調査を取るようです。高校は14日（木）に希望を報告し、15日（金）の午前に宿泊所の決定となるようです。非常にタイトな予定になっております。したがって、本校からホームページ等で連絡できるのは、15日の夕方か16日になる予定です。しかしながら、県と旅館組合との話し合い次第では変更もあり得ますので、ご理解ください。

部屋割りは部顧問の方で決めさせていただきます。保護者の皆様には、5月17日（日）に、寮およびホテル等に入ってください準備をお願いいたします。なお、宿泊先の都合で変更もあり得ますのでご了承ください。

学校からは、体温・体調などの健康観察・管理、学習を行うための準備、心のケア、連絡の徹底をさせていただきます。生徒は「健康観察表」を持参し、体温計も準備してください。なお、宿泊施設から苦情があれば、ご家庭に戻っていただくこともありますので、ご了承ください。

寮やホテル等では、部屋から出るときにはマスクを着用し、咳エチケットを守り、不要不急の外出は避けることをお願いします。なお、食料や日常必需品の買い物や短時間の外出、軽い運動は可能ですが、屋外でも3密を避け、他人との接触は控える行動は徹底してください。部屋に戻ったら、丁寧な手洗い・うがいを徹底してください。また、食堂などで食事をとるときには、密にならないように、食事時間をずらしたり、相対でなく横並びで座るなどの工夫をしてください。

なお、県内在住の寮生は、5月31日（日）に入寮してください。

【学校再開】

中学校で5月7～8日に、高校で7～8日と11～13日に、第1回目の登校日がスタートしました。クラスを半分に分けるなどして分散登校・時差登校により、密を避けていきます。基本的には、週1回、登校日をもうけます（日程は連絡済み）。

少しずつ、生活のリズムを取り戻し、教科書・教材を中心とする学習形態に移行してください。また、学習・勉強・スポーツなど、それぞれの道で活躍できるように、1・2年生は基礎・基本を中心に、3年生は進学・就職に向け実践力を身につけ、人生を切り開くための第一歩を踏み出す準備をしてください。徐々に体と頭と心をウォーミングアップして、6月にはFull Lifeですごせるように頑張りましょう。

【最後に】

いよいよ学校が始まります。3月の期末考査から3か月。長い休校でした。

しかしながら、気を緩めないでください。常に体調管理に努め、不要不急の外出を避け、3密を避け、こまめな手洗いとマスクを着用により感染防止を徹底しましょう。

また、感染者や医療従事者への根拠のないデマや、誹謗・中傷、嫌がらせは絶対にしないでください。他県で起こっている不幸、例えば、SNS上での帰省した感染者への誹謗・中傷や家への投石や落書き、さらにそのことによる自殺、および県外のナンバープレートを付けている車へのおあり運転やボディに傷をつけたり、窓ガラスを割ったりなどのいやがらせなどの話を聞くと、胸が痛くなります。

一人の不注意が、学校全体・県全体のこれまでの努力を無駄にできてしまいます。6月の学校再開を夢見て、みんなで張りましょう。

皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。